

令和3年度事業報告書

法人の名称 特定非営利活動法人 水・防災機構

1 事業の成果

令和3年度の事業年度は、多摩川流域に関する調査研究の実施、防災と環境に関して広く市民に対して行われる講演会、シンポジウムの企画案の作成等の支援、マイ・タイムライン講習会の運営支援などを前事業年度に引き続き実施するとともに、水・防災機構が共催でマイ・タイムライン講習会を開催するなど活動の幅を広げました。一方、昨年度と同様、その感染状況が衰えない新型コロナウイルス感染症の影響により、活動の中止・延期を余儀なくされた事業が多く発生し、昨年度事業年度に続き、当初見込みの事業計画を達成することが出来ませんでした。このため、ネットを活用した活動を模索するためホームページやフェイスブック等を通じた情報発信に努めました。これらの取り組みにより、地域の生活環境と自然環境の改善に努めることで、人と自然の調和がとれた環境社会づくりに寄与しました。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 国内外における水循環、河川・流域、防災に関する調査研究事業

- ・内容 我が国における水循環、河川・流域、防災に関する先進的な調査研究を実施し、広く市民に対してこれらの知識普及啓発を行うための基礎的資料の作成を行いました。本事業年度は、多摩川流域を実際に訪問して学習するツアー実施にむけた行程等の企画立案、講座運営方法について検討を実施しました。
- ・日時 令和4年2月から6月
- ・場所 多摩川流域
- ・従事者人員 6人
- ・対象者 神奈川県川崎市、東京都大田区他多摩川流域の住民 不特定多数
- ・費用額 183,755円

② 講演会や見学会の開催による防災・環境教育事業

- ・内容 防災と環境に関して広く市民に対して行われる講演会や見学会を企画し、当機構の主催に加え、実行委員会等の協力支援を行いました。本事業年度は、小学生を対象とした防災気象教室の主催、及び企画支援（共催など）等に従事しました。コロナ禍を勘案し講座の開催にあたっては感染症対策を徹底しました。
- ・日時 令和3年7月、10月、令和4年6月（準備）
- ・場所 神奈川県川崎市、新潟県小千谷市
- ・従事者人員 8人
- ・対象者 神奈川県川崎市、新潟県長岡市の小学生及び保護者など 約100人
- ・費用額 1,469,278円

③ 水循環、河川・流域、防災に係る環境と文化の保全に関する普及・啓発事業

- ・内容 水循環、河川・流域、防災に係る環境と文化の保全に資する普及・啓発を目的とした講演会の企画・運営支援を行いました。本事業年度は、水防災意識社会の構築に向けたマイ・タイムライン講習会の支援を行うとともに、世田谷区二子玉川にて二子玉川まちメディア futakoloco 編集部（一般社団法人二子玉川エリアマネジメント）と共催の形で講習会を開催しました。なお、コロナの蔓延により日程の変更や講座の中止を余儀なくされました。
- ・日時 令和3年7月～9月、11月
- ・場所 東京都大田区、兵庫県姫路市、東京都世田谷区 他

- ・従事者人員 10人
- ・対象者 東京都世田谷区の住民など約300人
- ・費用額 1,802,556円

④ 河川・流域に係る地域活性化を図る事業

- ・内容 多摩川渡し復活のための検討会を企画・開催し、多摩川流域での地域活性化方策について検討を進め勉強会の開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の蔓延拡大を踏まえて昨年度に続き開催を中止しました。また、来期に開催予定の多摩川カヌー教室での地域活性化事業支援の準備作業を他の法人と連携して取り組みました。
- ・日時 令和3年3月から（準備）
- ・場所 神奈川県川崎市
- ・従事者人員 5人
- ・対象者 神奈川県川崎市、東京都大田区他多摩川流域の住民約100人
- ・費用額 561,883円

⑤ 水循環、河川・流域、防災に関する情報提供事業

- ・内容 ホームページ及びフェイスブックアカウントを活用して水循環、河川・流域、防災に関して、本法人の活動内容について情報提供を行いました。
- ・日時 通年
- ・場所 神奈川県川崎市
- ・従事者人員 3人
- ・対象者 不特定多数の市民
- ・費用額 0円